

2024 年度 事業報告書

2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日まで

一般社団法人 いせはら里山環境WORKS

1 事業の成果
フリースクールでは利用者はいなかったが教育相談を行うなど地域での貴重な不登校支援活動を担ってきた。無料相談会や地域の児童館や公民館を利用することで定期的に開かれた場を設けてきた。お試しの農業体験やお楽しみ会というものの作りやご飯を作って一緒に食べる時間を設け、ともに過ごす時間を重ねてきた。農業体験は子どもたちの健康のために重要な役割を果たしてきた。地元の児童館を使うことで、賛同者やサポーターにも恵まれ、地域交流の元、子育て支援や居場所作りを進めてきた。無料相談会は好評だったので開催側の負担の少ない状況で継続して行けたらと考えている。

2 事業の実施に関わる事項
(1) 不登校等居場所関連事業

2 事業の実施に関する事項 定款の事業名	事業内容) 居場所関連事業	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
いじめ、ひきこもり状態にある人達への個別訪問活動及び相談支援事業	(1)市の青少年課開催のアオハルに参加し、不登校、ひきこもり状態にある方、その家族を対象に相談、体験を受け付けた。 (2)伊勢原市サポートセンター主催のサポセンフェスに参加し、不登校、引きこもり関連の相談受け付け、展示などにより地域交流を行い周知活動を行った。	(1) 8月20日 9月17日 10月15日 (2) 11月16日	伊勢原中央公民館、伊勢原市民活動サポートセンター	1～2名のスタッフ	不登校の子どもを対象。 不登校の教育相談が5件あり。	21,172
各種勉強会の開催、会員の間の情報交換及び相互交流	(1)各種居場所関連の先生方との情報交換を行った。 (2)お楽しみ会として相互交流する会を開催した。12月24日	9月8日 9月24日 10月10日 12月19日 1月22日 12月24日	先生のご自宅、高部屋公民館	1～2名のスタッフ	(1)居場所関連事業講師。(4名) (2)賛助会一ひクル親子とひなたのお庭関係者。(10名)	11,858

里地里山保 全活動	(1) 不登校児童等居場所関連事業として、フリースペース事業を発足するため、40年ぶりに田んぼとして再生させた土地において、稲刈り、脱穀体験を行った。また、地域農家の放牧するやうぎとこどもたちの触れ合う自然に親しむ体験を行った。 (2) 地域の耕作放棄地になっているところの、動物対策を進め、居場所事業として、こどもたちと畑を手伝う前の整備を進めた。	都度実施。	伊勢原市日向	2名のスタッフ	(1) 耕作放棄地所有高齢農家。地域住民。(5名) (2) 体験した子ども達。(4名)	31,186
地域活性化に関する相談	藤野自治会長との藤野児童館の件や、自治体への移管の件や、自治会に所属する子ども達が減っていることや地域の高齢者割合の増加など、地域が抱える課題についてのヒアリング、話し合いを進めた。	都度実施	伊勢原市日向	2名のスタッフ	藤野自治会。	2,500

(2) その他の事業

実施していません。